

組立・施工・取扱説明書

お客様保管用 EURF-1A
EURF-1H

e-ウッドロープフェンス 共通

このたびは、当社商品をご採用いただきまして、誠にありがとうございます。この商品を安全に正しく施工していただくため、この「組立・施工・取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しく作業を行ってください。

安全のために必ずお守りください

ここに示した注意事項は安全に関する最も重要な内容です。人身事故や財産への損害を未然に防止するため、お守りいただく内容を説明しています。内容をよく理解して本文をお読みください。また、本説明書および当社カタログに記載されている内容に反する施工やご使用をされた場合、保証対象外となります。

安全記号



警告

●取り扱いを誤った場合、使用者が死亡もしくは重傷を負う可能性がある危険度が「高い」内容を示しています。



注意

●取り扱いを誤った場合、使用者が中、軽傷を負う可能性がある内容、または物的損害の可能性があり危険度が「中、軽い」内容を示しています。

一般記号



ポイント

●組立、施工手順で、特に注意して作業を進める必要がある内容を示しています。
●注意して守っていただかないと、組立、施工が困難、あるいは強度不足のため、施工後不具合が発生する可能性があります。

施工の前に



警告

- この商品は隣地との視界をさえぎる目的で設置するものです。転落・横断防止を目的とした防護柵や、歩行・動作を補助する目的のために使用しないでください。
- 屋上やがけの上など、商品が落下した場合にケガをする可能性のある高所には設置しないでください。
- 説明書に表示している基礎部の埋め込み深さは一般的な場合です。現場の地盤状態に合った基礎部の寸法（体積）にて施工し、安全を確保してください。
- 施工時、コンクリート（またはモルタル）には、塩分を含む砂（海砂）や、コンクリート用混和剤（凍結防止剤、凝固促進剤、急結剤など）で塩素系や強アルカリ系のものは、絶対使用しないでください。使用すると、金属部分が腐食し、破損、倒壊の可能性があり危険です。



注意

- 商品の施工には危険を伴います。必ず専門の業者による施工を行ってください。
- 組立、施工は正しく行わないと危険です。施工前に必ず本説明書をお読みください。
- 商品を正しく施工するためには、必ず本説明書に従ってください。
- 誤った使用を避けるため、施工終了後、必ず本説明書は施主様にお渡しして、取り扱いの注意について説明してください。
- 給排水管などの地下埋設物に影響を与えないか位置を確認してから施工してください。
- 土地の高低にかかわらず、柱の埋め込み深さを十分確保しないと危険です。
- 梱包明細表に必要な部材、部品がすべて揃っているか確かめてから、組み立ててください。
- 高台、強風地域、特にがけの上、屋上、風の通り道などへの施工は避けてください。
- 給湯・暖房機などの排気熱が直接商品に当たると劣化につながりますので、熱の影響の無い場所か確認してください。
- 設置場所に正しく施工でき、不具合なく使用することができることを確認してください。
- 通路など、通行の妨げになる場所へは施工しないでください。
- 構造物、建築物の屋根などからの雪の落下を受けない位置に設置してください。
- 積雪地域に施工されるときには、雪により商品が倒壊しても危険が無い場所に施工してください。
- 振動、衝撃のある場所へは、施工しないでください。商品の破損、倒壊につながります。
- 大気中に強い酸やアルカリ成分が多く含まれる場所では、商品の性能が低下する可能性があります。

施工上のご注意



注意

- 組立・施工場所の整理整頓、適切な安全確保を行ってください。高所作業での転落、工具・部品の落下や倒壊の防止、暗所作業時の照度の確保などを必ず行ってください。
- 適切な作業服および保護具（保護帽、安全带、その他作業者身体の保護具）を正しく使用してください。
- 工具、器具、保護具などの安全機能を十分確認し不具合のあるものは使用しないでください。
- 必ず本説明書にしたがって、取付、施工してください。正しい順序で組立、施工されなかった場合には、商品の強度など、性能が低下するほか、倒壊につながる場合があります。
- 施工用のボルト、ネジは規定本数（当社指定純正品）を確実に締め付け、固定してください。
- 風の強い場所では、当社商品の周囲に十分な空間を確保してください。周囲を囲うと商品に予想以上の風圧がかかり、破損、倒壊の可能性があります。
- 商品の改造は絶対にしないでください。商品の性能が落ち、強度不足による破損、倒壊の可能性があります危険です。
- 施工終了後は、必ず商品が正しく組み立てられているか確認してください。特にボルト、ネジなどにゆるみがないか確認してください。
- 施工終了後は、汚れを取り除き、誤って表面にキズをつけた場合には、専用の補修塗料で補修してください。
- 商品のささくれを見つけた場合は取り除いてください。特に切り詰めなど現場加工の場合は必ず行ってください。
- コンクリート、モルタルに木材が直接触れると変色する可能性があります。隙間をあける等の対策をしてください。

基礎工事について



注意

- 基礎は安全のため必要な強度を十分確保してください。
- 凍上する可能性のある寒冷地で施工を行う場合は、必ず凍上線の下まで基礎部を確保する施工を行ってください。
- 説明書に表示している基礎部の埋め込み深さは一般的な場合です。現場の地盤状態に合った基礎部の寸法（基礎体積）にて施工し、安全を確保してください。
- 施工時、コンクリート（またはモルタル）には、塩分を含む砂（海砂）や、コンクリート用混和剤（凍結防止剤、凝固促進剤、急結剤など）で塩素系や強アルカリ系のものは絶対使用しないでください。使用すると、金属部分が腐食し、破損、倒壊の可能性があります危険です。
- 施工時、商品にコンクリート、モルタルの抽出液が付着しないように注意してください。抽出液は強アルカリ性のため、施工後シミ、ムラなどが発生し、外観不良の原因になります。付着した場合は、速やかに水を含ませた布などでふき取ってください。

使用上のご注意



注意

- 商品の切り口に切断時のささくれが残っている場合や、現場加工にともないささくれが発生する場合があります。手などにケガをしないように、取り扱いには十分注意してください。発見した場合は放置せず、施工店に連絡してください。
- 危険ですから、商品の近くで火気を使用しないでください。
- 定期的に接合部のチェックを行い、ボルトや木ネジ等のゆるみがあれば締め直しを行ってください。自分でできない場合は、施工店に依頼し必ず直してください。
- 雨の後などでぬれた状態でご使用になると、樹液などが表面に染み出して衣服等を汚す場合がございますので、十分ご注意ください。
- 商品の一点をハンマーで叩いたり、ハシゴをかけるなどして強い衝撃、加重を与えると破損・倒壊事故の原因になります。絶対にしないでください。
- 無理な荷重をかけないでください。商品の上で飛んだり、跳ねたりしないでください。局部的に重い物をのせたり、立てかけたり、ぶらさげたりしないでください。ぶらさがったり、乗ったり、寄りかかったり、体重をかけたりしないでください。ボールなど投げつけたりしないでください。
- 安全性の高い材料を使用しておりますが健康を害する恐れがありますので、小さなお子様やペットがなめたり、かじったりしないようにご注意ください。
- 商品を改造したり、穴をあけたり、当社オプション品、付属品以外の取り付けは避けてください。商品の性能が低下する可能性があります危険です。
- 扉の開閉時は、体や衣服を挟まないように注意してください。
- 運動具やお子様の遊具、踏み台、ふとんや洗濯物を干す等、目的以外の使用は絶対にしないでください。
- 商品が破損したり、グラグラした場合、釘などが露出した場合は、すぐに施工店に連絡してください。破損したままで使用していると事故の原因となり危険です。
- 積雪のある地域では、必要に応じて早期に除雪してください。

天然木製品に関するご注意



注意

当商品は天然木材を使用しており、その特性から避けられない下記のような現象が生じますので、ご了承ください。

- 使用部材の色の違いにより、商品に個体差が生じることがあります。
- 経年変化により若干の反りや色変化が起きる可能性があります、強度には影響ありません。
- 紫外線による色褪せ、ヤセや割れといった経年変化が生じます。
- 天然木製品のため、経年変化、気象条件により、伸縮や膨張することがあります。
- 部材によってカケ、ささくれ、入り皮、若干の反りやヒビ割れが生じる場合があります。また、使用にさしつかえない程度の節や抜け節があります。
- 商品改良のため、予告なしに仕様を変更することがありますので、あらかじめご了承ください。
- 長く使っていただくために、木材保護塗料の塗布を定期的に行ってください。

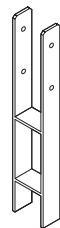
お手入れ方法・塗装に関して

- いつまでもより美しくご使用いただくためにも1年を目処に、木材保護塗料の塗り替えをおすすめします。
- 木材保護塗料を塗る場合は、施工店にご相談いただくか、市販の木材保護塗料をご購入のうえ、ご自分で塗り替えてください。
- ご自分で塗り替えを行う場合には、各塗料に掲載されている注意事項を厳守してください。
- 塗り替える前には商品を水洗いし、よく乾かしてから塗装してください。
- 必ずハケで塗装してください。その後乾いた布でふき取ると、仕上がりが良くなります。保護塗料には薬品が含まれているので、スプレー塗装は避けてください。
- 木の通気性を損なう種類のニスやペンキによる塗装は絶対に避けてください。木材内部の水分が発散されないため、内部で腐食する恐れがあります。

地中埋込金具の使用について

e-ウッドは防腐防蟻薬剤を注入してありますが、地面に含まれる水分と柱との接触を避けることで、強度や寿命を高めることが出来ます。柱を立てる際は、専用の地中埋込金具のご使用を推奨いたします。

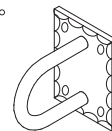
埋込金具と柱を固定するための六角ボルト用を貫通させる穴は、柱には開いていません。現場にてφ12程度の穴あけ加工を行ってください。



90角木製柱用H型アンカー（別売）

ロープ通し金具の使用について

本製品は「e-ウッドロープフェンス」専用のロープ通し金具です。景観的な使用を目的とした製品ですので、強度を要するようなご使用（シェードの固定など）はお止めください。ロープとロープ通し金具を結んだ状態での出荷は致しておりません。現場にてお願いいたします。

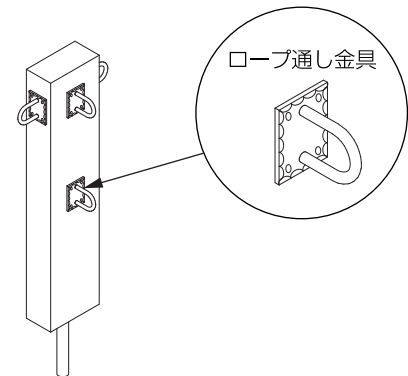


e-ウッドロープフェンス
ロープ通し金具（別売）

ロープフェンスの組立方法

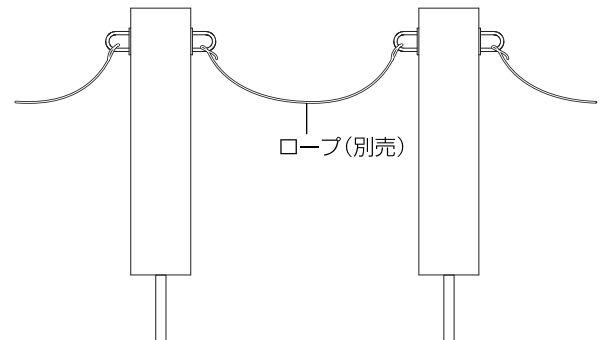
①ロープ通し金具を取付ける。

ロープ取付け金具は任意の位置で取付け可能です。
ビスを打つ前に仮穴を4ヶ所開けてください。



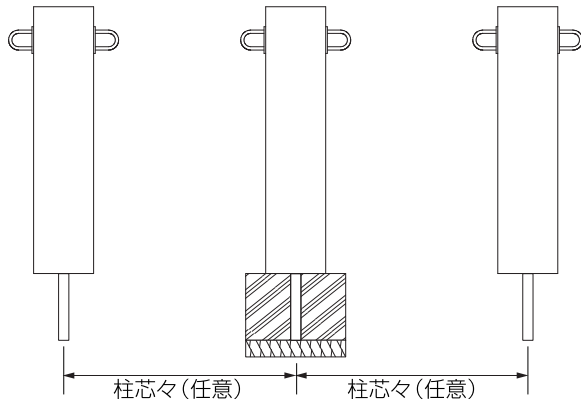
②ロープの長さを仮に決める。

ロープのたわみ具合では、結び目の必要分の長さを調節しながら、柱芯々寸法を決めます。



③柱を地中へ埋め込む。

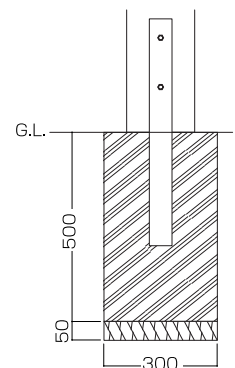
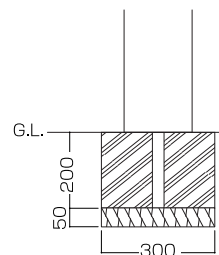
②で決めた柱芯々寸法に地中へ埋め込みます。



■埋込部寸法

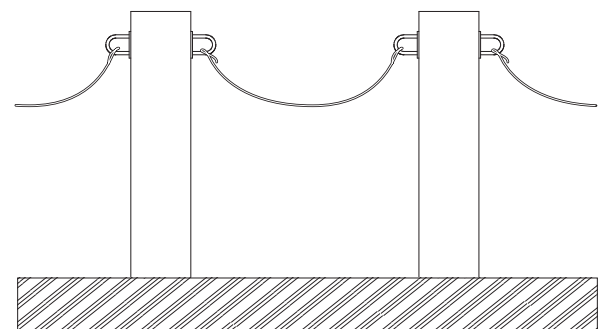
アルミ芯タイプ

Hアンカータイプ



④ロープを結ぶ。

ロープ通し金具にロープを結んで完成です。
※ロープの結び方に決まりはありません。



廃棄について

ご不要になった商品、また現場で発生しました残材等につきましては、産業廃棄物（安定型）になりますので、各地域の条例等に従って正しく処分してください。

MADE IN CHINA

お客様サービスセンター

通話料無料

0120-51-4128

受付時間/月～金 AM9:00～PM5:00 (祝日は除く)

株式会社タカショー

本社/〒642-0017 和歌山県海南市南赤坂20-1 TEL. 073-482-4128 (代) FAX. 073-486-2560 (代)